

家畜衛生だより

令和 2 年 1 2 月
最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
TEL;29 - 1357 FAX;23-2944

宮崎県で国内 15 例目の 高病原性鳥インフルエンザ(疑似患畜)が発生！

12月3日、宮崎県都城市の養鶏場で、国内 15 例目の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。宮崎県では今シーズン 3 例目の発生となります。

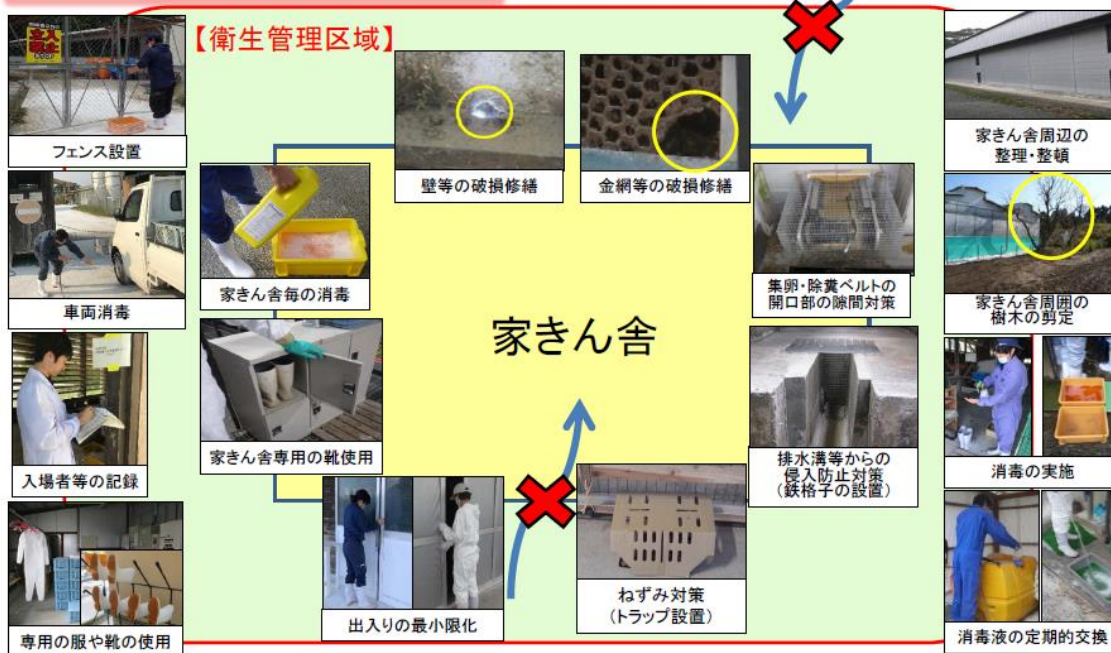
【農場の概要】 農場所在地：宮崎県都城市
飼養状況：肉用鶏 約 3 万 6 千羽飼養

【経 緯】

- 12月2日 死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、当該農場への立入検査を実施。同日、簡易検査を実施し陽性。
- 12月3日 遺伝子検査を実施したところ、H5 亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

**国内で高病原性鳥インフルエンザが連日発生しています
農場へのウイルスの侵入防止対策をもう 1 度確認してください！**

予防対策の重要ポイント



消石灰の散布



靴底の消毒

飼養する家きんに異常を認めた場合は、すぐに家畜保健衛生所までご連絡ください！！
電話 0233-29-1357(夜間・休日も対応)